

リベラルサイエンス教育開発FD
「これからの教養教育・学際教育を考える ～これまでの批判的検討と共に～」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、下記のように、リベラルサイエンス教育開発FD「これからの教養教育・学際教育を考える ～これまでの批判的検討と共に～」を開催いたしますので、ご案内いたします。

【趣旨】

科学技術が飛躍的に発展し、グローバル化が急速に進展する現代社会では、向き合わねばならない課題も複雑化・多様化しています。そして、そのような課題に能動的に向き合い、イノベーションを創出する人材の育成が大学などの教育機関に求められています。

九州大学においては、自ら問いを立て主体的な学びのできるアクティブ・ラーナーの育成を目指す基幹教育を推進する母体として基幹教育院が平成23年度に設置されました。平成28年度には、基幹教育院が教育関係共同利用拠点「次世代型大学教育開発拠点」に認定され、科目開発などに取り組んでいます。また、九州大学では、「共創」をコンセプトに新たなイノベーションの創出を担う人材の育成を目指す共創学部が平成30年度から始動しています。

新たな時代に求められる教養教育や学際教育に関わる様々な取り組みが進められていますが、その内容の吟味や検証、さらには今後の取り組みについて考えることは、将来のさらなる展開のためには必要不可欠です。

そこで、教養教育や学際教育に関して、その歴史や事例を通した批判的研究をされている渡邊浩一先生に講演して頂く機会を設けました。渡邊先生の知見と共に、これからの教養教育や学際教育の視座について探りたいと思います。

【日時】 平成30年8月10日(金) 14:00～16:45

【会場】 九州大学 伊都キャンパス センター1号館1303教室

<http://www.kyushu-u.ac.jp/f/32758/2018ito.pdf> ※キャンパスマップ65番です。

【定員】 50名(先着順)

【参加費】 無料

【対象】 教養教育・学際教育に関心のある大学教職員、大学院生

【共催】 九州大学 共創学部

【プログラム】

14:00～14:05 開会挨拶 野瀬健(基幹教育院 次世代型大学教育開発センター長・教授)

14:05～14:20 **【事例紹介1】** 九州大学 基幹教育院の取り組み

谷口説男(基幹教育院 副院長・教授)

14:20～14:35 **【事例紹介2】** 九州大学 共創学部の取り組み

岡本正宏(九州大学 総長特別顧問(共創学部担当)・名誉教授)

14:35～15:35 **【講演】**「学際教育」の第三の波 ― 知的統合から知的協働へ？

渡邊浩一(大阪経済法科大学 教養部・特別専任准教授)

15:35～15:45 休憩

15:45～15:55 **【論点整理】** 深堀聰子(教育改革推進本部・教授)

15:55～16:40 **【総合討論】**

16:40～16:45 閉会挨拶 原田恒司(基幹教育院 副院長補佐・教授)

司会・進行:小林良彦(基幹教育院 次世代型大学教育開発センター・特任助教)

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/#form20180810>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【締切】 8月7日(火)17:00 (ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

【注意】 当日は報告書等利用のための写真撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。

【その他】 (九州大学伊都キャンパスは移転中のため) 駐車場のスペースが限られておりますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel:092-802-6070 Mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【8/10 リベラルサイエンス FD】と記載して頂きますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト:<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上